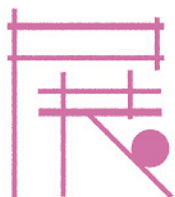
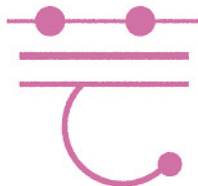




北陸新幹線開業記念



恋スル工芸展



黒部市美術館

KUROBE CITY ART MUSEUM

2015年7月11日(土)～8月30日(日)

主催：黒部市美術館（公益財団法人 黒部市国際文化センター）
共催：黒部市、黒部市教育委員会、北日本新聞社
後援：北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、みらいTV、（株）新川コミュニティ放送
協力：waitingroom、株式会社能作、有限会社品

コ・デザイン：青木有理子 飾物：(伊) 創作 苜：(卯) 品名《ほりねずみ》スロンズ 6.6×12.2×8.0cm 2005年 イ・青木 良大《ピンク姿80ML》磁器 18.5×20.5×10.5cm 2012年 Photo:柳原写真事務所 シ・尾崎 迅《鉄の火》真鍮 40.0×100.0×85.0cm 2011年 テ・上出長右衛門楽《大盃 花語》磁器 7.0×3.0cm 2011年 Photo:Yoshimi Arts ル・小曾川 瑞部《溜まってゆく蘭部》ガラス 7.8×6.3×7.3cm 2015年 ♡・増村 真実子《チュウ》漆、麻布、木、顔料 100.0×30.0×19.0cm 2012年 Photo:Courtesy of the artist and waitingroom

北陸新幹線開業記念

恋スル工芸展

本展では、北陸新幹線の開業を記念して、東京・北陸にゆかりのある若手工芸作家6名をご紹介します。近年、金工・陶芸・ガラスの部門において富山・石川出身の若手作家、またこの地で技術を学んだ作家の全国的な活躍が見られます。今回は東京出身の漆芸作家も交え、6名の作家の作品を展示致します。

この6名に共通しているのが、「工芸」という素材や技術、制作工程において一定の制約がある中で、自由に柔軟な発想を持ち、制作をしている点です。瑞々しい感性と手業から一点一点生み出される作品は、私たちに驚きと新しい発見を与え、日常生活に新たな視点を持たせるきっかけとなり得るでしょう。

学芸員によるギャラリートーク

日時 7月25日(土)、8月8日(土)、8月15日(土)
各日 13:30~(30分程度)
会場 美術館展示室
※展覧会観覧券が必要です

出品作家によるワークショップ

「銅のキーホルダーを作ろう」
銅線をねじったり叩いたりしてキーホルダーを作ります
開催日 8月1日(土)
時間 10:00~12:00
※お好きな時間にお越しください(制作時間20分程度)
講師 青木有理子 対象 小学生以上
定員 10名(要予約) 参加料 1,500円
会場 美術館小展示室 持ち物 特になし
「銀のネックレスを作ろう」
銀の板を叩いて作ります
開催日 8月1日(土)
時間 13:00~15:00
※お好きな時間にお越しください(制作時間30分程度)
講師 青木有理子 対象 小学生以上
定員 10名(要予約) 参加料 2,000円
会場 美術館小展示室 持ち物 特になし

開館時間・午前9時30分~午後4時30分(入館は午後4時まで)
休館日・月曜日(但し7月20日は開館) 祝日の翌日(7月21日・22日)
観覧料・一般500円(400円)、大学・高校生400円(300円)
中学生以下、各種福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料
()内は20名様以上の団体料金

青木 有理子 Aoki Yuriko

1982 富山県生まれ
2004 秋田公立美術工芸短期大学(現秋田公立美術大学) 工芸美術専攻科金属工芸コース修了
高岡市伝統工芸産業技術者養成スクールにて鍛造・象嵌を学ぶ
工芸都市高岡クラフトコンベンション(社)日本クラフトデザイン協会会員
生活者が選ぶクラフト賞 受賞
2006 (社)日本クラフトデザイン協会賞 受賞
2010 金沢卯辰山工芸工房修了
高岡市金屋町金属工芸工房かんの設立に参加
2013 金屋町楽市int'ma(2) 審査員特別賞(漆芸)
現在 高岡市在住



尾崎 迅 Ozaki Hayate

1982 大阪府生まれ
2005 金沢美術工芸大学工芸科鍍金コース卒業
2009 富山県高岡市の鍍金メーカーに所属
2010 高岡市金屋町金属工芸工房かんの設立に参加
2011 佐野ルネッサンス鍍金展 栃木テレビ対談賞
2013 工芸都市高岡クラフトコンベンション ファクトリークラフトグランプリ受賞
2014 高岡市大町に共同アトリエ「lukayal」設立
現在 高岡市在住



九谷焼窯元 上出長右衛門 窯 Choeomongama

1879 石川県能美市に九谷焼陶器として創業
1969 明治神宮御依頼による「花瓶」を献納
2003 沖繩フェスティバル 首脳晩餐会の器に使用される
2010 四代目 熱五等雙光旭日章を受く
2010 東京スパイラルガーデンにて大規模な個展
「上出・九谷・恵悟 九谷焼「コタカシ」を再開」
2011 スペイン・マドリードの「ハルマ」を再開
新しい食器のシリーズを制作
ミラソローネ(イタリア)にて発表
2015 フランス・パリ「nakaniike」海外初個展
「ORIGINS」KUTANI CERAMICS JOURNEY」を開催
現在 石川県能美市在住



青木 良太 Aoki Ryota

1978 富山県生まれ
2002 岐阜県土岐市にスタジオ開設
2004 Ecole de décoration (Geneve) に研究生として招かれ
2005 工芸都市高岡クラフトコンベンション グランプリ
2006 テールウェアフェスティバル グランプリ
2007 4th WORLD CERAMIC BIENNALE 2007 銀賞
2008 台湾国際陶芸ビエンナーレ 特別賞
若手陶芸家による交流イベント「ライクヤン」主催
現在 岐阜県土岐市在住



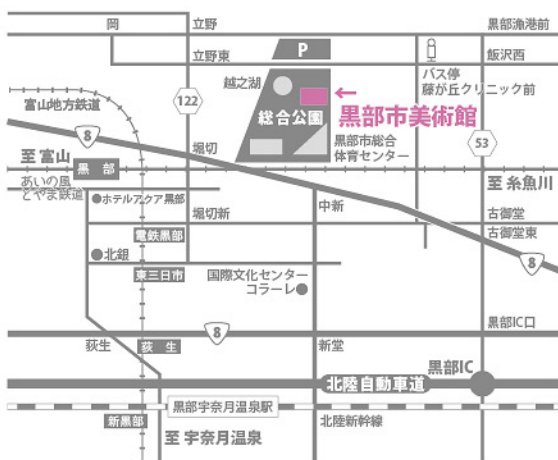
小曾川 瑠那 Kosogawa Runa

1978 愛知県生まれ
2002 武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科
ラスティックコース卒業 卒業制作優秀賞
2006 富山ガラス造形研究所造形科卒業
2007 オーストラリア国立大学交換留学
ガラスクラフトリエンナーレ優秀賞
富山市美術展優秀賞
2008 富山ガラス造形研究所研究員修了
2010 TABOIT AWARD 立休部賞
金屋町楽市int'ma(2) 大賞(漆芸)
2011 金沢卯辰山工芸工房修了
現在 岐阜県高山市在住



増村 真実子 Masumura Mamiko

1989 東京都生まれ
2009 東京藝術大学美術学部工芸科 漆芸卒業
2011 東京藝術大学大学院美術研究科工芸専攻 漆芸 修了
受賞作品 日本ペイントデザインセンターアワード
2014 東京藝術大学彫刻科 研究生 修了
現在 東京藝術大学漆芸研究室 教育研究助手
東京都在住



黒部市美術館

〒938-1004
富山県黒部市堀切1035
0765-15215011

□電車でお越しの方
あいの風とやま鉄道「黒部駅」からタクシーで約7分
新幹線「黒部宇奈月温泉駅」からタクシーで約20分
新幹線「黒部宇奈月温泉駅」から富山地方鉄道「新黒部駅」に乗り換え「電鉄黒部駅」まで、「電鉄黒部駅」から地鉄バス「生地」行き乗車、「生地」から徒歩約10分
□自動車でお越しの方
北陸自動車道 黒部ICより、出口左折→飯沢西左折
黒部市美術館、車約15分
国道8号線(バイパス)を富山・魚津方面より、堀切交差点を左折→立野東交差点を右折→黒部市美術館

